

現行の山梨県地域福祉支援計画における数値目標

項目	項目の内容	現況値 (H25末)	目標値 (H31末)	H27末	H28末	H29末	H30末	H31末	目標値設定の考え方
コミュニティソーシャルワーカー養成研修（小地域生活課題解決事業研修）受講者	県社会福祉協議会が市町村社会福祉協議会職員を対象に、地域のなかで社会福祉を実践する人材（コミュニティソーシャルワーカー）の資質と専門的力量的向上、地域住民とのネットワーク化を図るための研修の受講者数（累計）	54人	225人	99人	121人	140人	173人		市町村社会福祉協議会職員（管理職員、ホームヘルパー、施設職員を除く）450人（H25年度末）のうち、5割の職員の受講を目指す。
福祉人材センターのあっせんによる就職人数	福祉人材センターに求職の登録をした人のうち、あっせんにより就職した人数	82人／年	115人／年	66人／年	94人／年	100人／年	67人／年		H37に必要となる介護人材はH24の1.4倍であるため、毎年、H23～25の3年間の平均就職者数（82人）の1.4倍の人数の就職を目指す。
社会福祉士及び介護福祉士の登録者数	社会福祉士及び介護福祉士の試験に合格し、公益財団法人社会福祉振興・試験センター（厚生労働大臣の指定登録機関）に、社会福祉士、介護福祉士としての登録を受けた人数（累計）	9,127人	9,996人	10,041人	10,787人	11,557人	11,941人		H37に必要となる介護人材はH24の1.4倍であるため、H31においてはH24（8,330人）の1.2倍の人数の登録を目指す。
社会福祉事業従事者研修の受講者数	社会福祉に関わる業務に従事する者を対象に、キャリア形成を図るための現任者研修の受講者数（累計）	4,585人	5,155人	5,081人	5,296人	5,471人	5,678人		H37に必要となる介護人材はH24の1.4倍であるため、H31においてはH24（4,296人）の1.2倍の人数の受講を目指す。
福祉サービス第三者評価事業受審施設数	サービスの質の向上や利用者の福祉サービスの選択に資するため、事業者の提供する福祉サービスの質を公正・中立な第三者機関が、専門的かつ客観的な立場から評価する福祉サービス第三者評価事業受審施設数（累計）	44施設	100施設	51施設	53施設	65施設	66施設		H31においては、H17～26に受審した社会福祉施設数の2倍以上の受審施設数を目指す。